

(様式1)

令和2年度 エイズ予防財団助成事業申請書

(1) 基礎情報

申請団体	(ふりがな)
申請事業名	
申請事業の概要 (100文字以内)	
申請金額	円
助成対象事業の種類	該当する事業のいずれか一つにチェック☑を入れてください。 <input type="checkbox"/> (1) エイズ患者・HIV感染者等に対する社会的支援事業 <input type="checkbox"/> (2) エイズ予防に関する啓発普及事業
助成を必要とする理由	
助成がなかった場合の措置	<input type="checkbox"/> 事業実施を取りやめる <input type="checkbox"/> 別財源で実施する
助成が減額された場合の措置	<input type="checkbox"/> 事業実施を取りやめる <input type="checkbox"/> 別財源を合わせ計画どおりに実施する <input type="checkbox"/> 助成金の範囲内(の規模)で実施する
団体事務所 連絡先	〒 TEL: FAX: E-mail: ホームページURL
団体代表者	(ふりがな)
申請事業事務担当者	(ふりがな)
事務担当者 連絡先	TEL: E-mail:

団体に関する資料の提出もお願いいたします(申請書と同数の8部)。

必須提出 : 年間予算書(令和元(平成31)年度)、決算書(平成30年度)

任意提出 : 規約、定款、パンフレット、会報、ニュースレター

(2) 申請団体の概要

設立年月日(西暦年)	()年()月()日
法人格の有無	<input type="checkbox"/> 有 / 法人格取得年月日 ()年()月()日 <input type="checkbox"/> 無
団体のスタッフ数	常勤スタッフ ()名、 非常勤スタッフ ()名、 その他 (具体的に:) ()名
団体の活動目的	
団体の主な活動	
団体の活動実績 ※令和元(平成31)年度を含む過去5年以内の活動実績をお書きください。	

令和元(平成31)年度の財政状況 (見込額で可。金額:円)	総収入		前期繰越金	
	総支出		次期繰越金	
主な財源				

(3-1) 申請事業について

実施する背景となる社会的課題	
目的及び到達目標 <small>(目的がどれだけ達成されたかを評価するための具体的な目標)</small>	目的: 到達目標:
事業の主な対象者と人数(概数)	
事業実施場所	
具体的な活動内容 <small>※申請事業の目的を達成するために実施する内容を具体的にお書きください。</small>	

申請事業で協働する可能性のある団体	団体名	事業における役割

(3-2) 申請事業について《日程・実施内容》

申請事業の実施スケジュールについてご記入ください。

日 程	実 施 内 容
令和2年4月～6月	
令和2年7月～9月	
令和2年10月～12月	
令和3年1月～3月	

(3-3) 申請事業について 《評価》

申請事業がもたらす 社会への インパクトや効果

※申請事業を通して、社会にどんな効果をもたらしたいのか、あるいは、どんな変化を生みたいのか、お書きください。

申請事業の効果を 測るための 具体的な評価の方法や 評価基準

申請事業がもつ オリジナリティ

※今回の申請事業がどのような独自性をもっているのか、貴団体のどのような強みをいかしたもののなのか、などについてお書きください。

助成期間終了後の 事業の継続性

※当助成事業の助成が終了した後、活動を継続させるための資金をどのように調達するのか、あるいはどのように申請事業を長期的に発展させていくのか、などについてお書きください。

(3-4) 申請事業の所要額

今回の申請金額の内訳

経費区分	金額(円)	積算内訳(数量・単価など)
1 諸謝金		
2 旅費		
3 消耗品費		
4 印刷製本費		
5 通信運搬費		
6 賃借料		
7 賃金		
8 雑費		
合計		

(注)「助成事業の公募(要項)」別添の積算内訳参考資料を参照し、ご記入ください。